

校長室だより
NO. 2
平成31年4月8日

すべては光る

梅園小学校長
たか すりょうへい
高 須 亮 平

花いっぱい、思いやりいっぱい、新入生を祝う入学式

本日は平成31年度がスタートして2日目です。初日の4月5日（金）に、子どもたちは新しい学年に進級し、新しい友達や新しい学級担任の先生と出会い、希望にあふれているようでした。輝く瞳や笑顔から今年度へのやる気を強く感じました。そのような気持ちを大切に、着実に伸ばしていきたいものです。

入学式では、5・6年生が育ててきたサクラソウを体育館に飾り、135名の新入生の入学を祝いました。これは、花いっぱい活動の一環で継続的に育ててきたもので、正面のステージ一面を花でいっぱいにして、新入生を歓迎する式となりました。



入場は、恒例となってきました、6年生が1年生の手を引いて席まで誘導する優しさあふれるものでした。1年生が緊張する中、6年生がそれを気遣いながらリリー6年生がお世話をして1年生とともに入場ドする姿がよかったです。実は、誘導する6年生も初めての体験で不安に思っていた子どもも少なからずいましたが、そのようなことは少しも感じさせませんでした。まさに6年生が自分たちがお世話する1年生という自覚を持って、上級生としてできることをしようとする気持ちが分かりました。この日から卒業式までの1年間、1年生と6年生のペア交流が始まっていきます。卒業式前のお別れ式では、1年生が6年生を案内する役となりますので、1年生のこの1年間の成長が楽しみです。なお、ペア交流は、2年生と5年生、3年生と4年生も、子どもの1対1のペアをつくって交流していきます。互いを思いやる優しい心が育つことを期待します。

担任発表の後の「新入生点呼」では、新入生の子どもたちのきちんとした「はい」というとてもよい返事が見られました。この梅園小学校に入学することを心待ちにしていたことが伝わってくるようでした。その後、私からの「式辞」の中で、新入生に次の3つのお願いをしました。これは、基本的な生活習慣であり、毎年、入学式で話していることでもあります。

- ◇ 「あいさつ」がきちんとできる子になりましょう。
- ◇ 名前を呼ばれたら、返事がきちんとできる子になりましょう。
- ◇ はき物をきちんとそろえられる子になりましょう。



そして、6年の高橋理桜さんが歓迎の言葉を堂々と分かりやすく話してくれました（内容は裏面）。最後に「梅園プライド」と校歌を歌って式を閉じました。これから始まる平成31年度の学校生活が楽しみになってくる、すてきな入学式でした。裏面には、入学式前に行われた始業式での藤嶋ゆめさんの誓いの言葉も掲載しました。

見守られていることのありがたさ ～稲熊1の横断歩道ができました

今年の3月、稲熊町1丁目海深（稲熊1）の県道477号線から東名高速道路の側道を東に入る道路に「横断歩道」が新しくかけられました。また、その側道に入る車の通行方向を制限する「ポール」も立てられました（右写真）。この場所は、稲熊1（真伝吉祥1・2丁目）の通学班の子どもたち約30名程の通学路になっています。最近、東名高速道路の側道を通る車が多くなり、交通量がかなり増えてきていて、子どもたちの登下校の交通安全が心配されていました。



東名高速道路側道の横断歩道

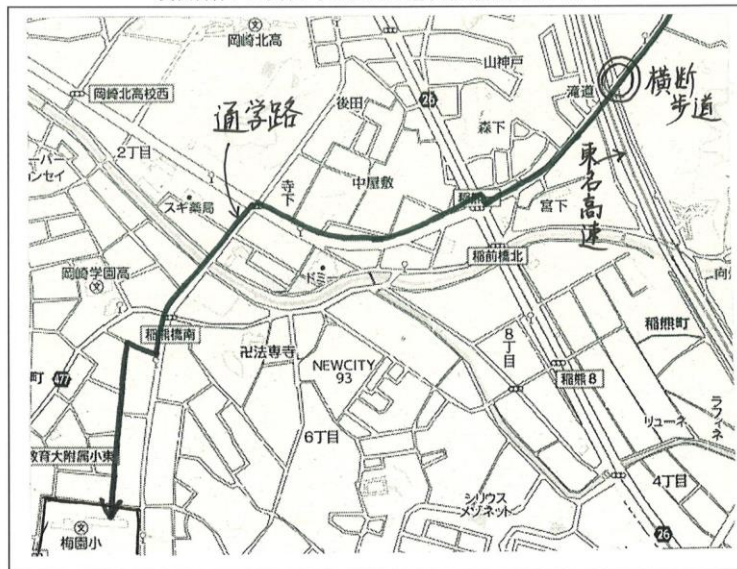
そこで、稲熊1の方が、半年以上も前から岡崎市に設置の働きかけをして、今回、このようにできあがりしました。まさに、学区の皆さんの支えがあって初めて学校があることを表しています。また、皆さんから見守られているありがたさを感じています。稲熊1の細井総代さんをはじめとした、役員の方々、関係された方々に厚く感謝を申し上げ、この校長室だよりで紹介させていただきます。



車の通行方向を制限するポール

- 総代 細井正勝 様
副総代 善積敏雄 様、岡田直幸 様、中嶋 勲 様
会計 浅川 広 様

真伝吉祥1・2丁目の子どもたちの通学路と横断歩道の位置



○ 入学式での歓迎の言葉

「1年生のみなさんへ」

6年 高橋 理桜

新1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

さて、私たち6年生はこの入学式のために、サクラソウを育ててきました。今日の入学式の会場を見て、どう思いましたか。私たちの気持ちが少しでも伝わってくれたらうれしいです。

今、1年生になってドキドキしている子が多いと思います。でも大丈夫です。梅園小学校のお兄さん、お姉さんは優しく接してくれます。もちろん、先生方も一生けんめいに授業をしてくれますし、遊んでくれます。

この梅園小学校では、運動会や学芸会、マラソン大会、そして、こいのぼり集会など楽しい行事がたくさんあります。その中で1つだけですが、しょうかいします。

それは、梅園プライドフェスティバルです。このフェスティバルは、梅園小学校の百歳を祝うためにつくられた行事です。この行事は、1年生から6年生のすべての学級が生活科と総合的な学習の時間で学んだこと、調べたことを発表する場です。一人一人が参加して楽しめる行事です。その中で6年生は梅料理を作ります。ぜひ来てみてください。

この梅園小学校は、とても楽しく優しいお兄さん、お姉さんでいっぱいです。1年生のみなさんもいろいろなことに挑戦して楽しい学校生活にしてください。

それでは今から梅園小学校百歳を記念して、当時の6年生が作った「梅園プライド」を歌います。聞いてください。1年生の子は、立って後ろを向いてください。



1年の学級担任の発表



安全帽子の授与

○ 1 学期始業式での誓いの言葉

「6年生になってがんばりたいこと」

6年 藤嶋 ゆめ

私は今日から、梅園小学校の最上級生、6年生になります。私は、6年生になってがんばりたいことが3つあります。

1つ目は、やれ検です。去年私は、国語でプレミアム賞を取ることができました。プレミアム賞とかいてあるえんぴつや、賞状がもらえてとてもうれしかったです。たくさん勉強したかいたが思ったなと思いました。算数ではプレミアム賞がとれなかったもので、今年こそは、計画的に家でたくさん問題を解いたり、苦手な授業で発言したりすることをがんばって、両方プレミアム賞を取りたいです。



朝の学級発表の様子

2つ目は、書き初め大会です。去年は入選することができました。今年は、小学生生活最後の書き初め大会なので、本番できれいないい字が書けるように、習字教室などで真剣に取り組み、入選めざしてがんばりたいです。

3つ目は、今日入学してくる1年生とのペア交流です。私が5年前この梅園小学校に入学したとき、とても不安でした。けれど、6年生が優しく迎え入れてくれたおかげで、学校に行くことが楽しみになりました。私も優しくしてくれた6年生のように、1年生と早く仲良くなりたいたいです。

今日から私たちは、梅園小学校の最上級生です。ということは、これから過ごす毎日が、小学生生活最後になります。最上級生としての自覚をもち、下級生のお手本になれるよう、1日1日を大切にしていきたいです。また、梅園を敬い、梅園を愛し、梅園を信じるという梅園プライドを胸に、いろいろなことに挑戦していきたいです。



担任発表で歓声をあげる子どもたち